



池建第 1129 号

平成20年10月20日

国土交通省 道路局長 殿

池田町長 杉本 博文



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

貴職におかれましては、平素より本町の道路事業推進につき、特段のご高配を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

つきましては、標記の件につきまして別紙の通り回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福井県池田町

- ①道路整備の促進と老朽化等にもとまう補修工事の促進、また既存道路における急カーブの改良促進とセンターラインやガードレール等の安全施設の新設、補修の促進。
- ②豪雪地域における住民生活の安全確保と通行の安定化を図るため、スノーシェッドの整備促進と除雪費等への支援強化、さらには効果的な道路融雪技術の開発と施設整備の促進。
- ③道路構造令の弾力的運用（ローカルルール）や地方におけるB/Cの取り組みについては都市基準にて算定すべきでなく、地方基準を策定されて検討されるべきだ。
- ④国直括の事業であっても、用地交渉など地方自治体との協力連携を密に取り組み事業進捗の促進を図るべき。（時間もコストでもある）
- ⑤国内外からの農村観光への高まりから、農村風景に対する意識が高まっている、農山村においては、電柱埋設への要請が強い中にあるが、高額となる工事費に対応できないため、国の強い支援が必要だ。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

福井県池田町

②－１ 地域の現状と抱える課題

○現状 ①国道、県道等との連携性を高め交流ネットワークの向上を図ることで住民の暮らしの向上と起業チャレンジ環境の向上を目指している。 ②道路機能と安全性向上のための改良とバイパス道の整備促進。 ③冬期間の道路通行の安全性、安心性の向上化。	○課題 道路整備交付金など支援策の充実と強化。 橋梁等補助規格の弾力化見直し。 除雪費等の支援強化 効率的、効果的融雪技術の開発
---	---

②-2 地域の目指すべき将来像

福井県池田町

地方の町村は様々な厳しい社会環境の中で住民サービスを提供するとともに、地域発展を目指している。

特に近年では「地方の自立」「地方の事は地方で」と言われる中、知恵と工夫を活かし、個性を発揮すべく地域振興に取り組んでいるが、大きなハンディキャップとなっているのが道路整備である。

池田町にあっては「住みたくなる町」「訪れたくなる町」をスローガンに各種事業に取り組んでいる。その成果は環境大臣賞（H18年）農林大臣賞（H19年）国土大臣賞（H19年）の受賞へと評価されましたが、これらの成果を拡大させていくためには交流ネットワークの基礎資源である道路整備が不可欠資源となってくる。

また、中山間地域である本町にとっては、通勤・通学の利便と安全の向上、さらには冬期の道路交通の安定化と安心化の向上は使命である。

以上のように、住む者にとっても、訪れる者にとっても道路整備への要求と期待は地方の重大課題である。